



# まんだらげ

野長瀬のさくら(中辺路町)

vol. 20  
2012.3



## CONTENTS

- 新任教授紹介
- スペシャリスト
- お薬の豆知識
- TOPICS/登録医制度進歩状況  
オーバーナイトベッド設置

### ■看護師・助産師募集

和歌山県立医科大学附属病院では看護師・助産師を募集しています。

※募集等詳細につきましては当大学ホームページをご覧ください。または下記までお問い合わせください。

<http://www.wakayama-med.ac.jp>

公立大学法人和歌山県立医科大学 和歌山市紀三井寺811-1  
電話:073-441-0711 事務局総務課

### 広報誌「まんだらげ」の名称について

和歌山を代表する江戸時代の外科医・華岡青洲が全身麻酔薬として用いた植物「曼陀羅華(まんだらげ)」から引用しています。花に「医」の文字をデザインしたものは、本学の校章にも採用されています。

- 1 患者さんとの信頼関係を大切にし、安全で心のこもった医療を行います。
- 2 高度で先進的な医療の研究をすすめ、その成果を反映した医療を行います。
- 3 豊かな人間性と優れた専門技術を持った医療人を育成します。
- 4 和歌山県の基幹病院として、地域の保健医療に貢献します。

## 理念

私たちは安全で、質の高い医療を提供し、地域の保健医療の向上に貢献します。

## 新任教授紹介

麻酔科教授  
西川 光一

平成24年1月1日付けで麻酔科教授に就任いたしました。昭和63年に群馬大学を卒業し、スタンフォード大学医学部・コーネル



大学医学部などを経た後、平成13年より群馬大学麻酔科で勤務してきました。専門は臨床麻酔とペインクリニックで、安全な周術期麻酔管理を提供していきたいと思います。今後、教室員全員それぞれが専門分野でテーマをもつて各領域を発展させていくと同時に、自身の研究テーマである“脳と心の神経科学”的研究も充実させていきたいと思います。今後どうぞよろしくお願いいたします。

### スペシャリスト

#### 【病態栄養治療部】

「食」は生きていくことの基本です。そんな食を通して人の役に立ちたいという思いから管理栄養士をめざしました。日々の仕事は入院患者さんの食事管理と栄養指導。外来患者さんの栄養指導も行っています。特に入院患者さんにとって食事は楽しみの一つ。食事制限のない一般食をはじめ食事制限されている患者さんには一人ひとり病態に合った献立のプログラムを考え、よりおいしく食べられるようなメニューづくりを心がけています。さらに入院中でも季節を実感していただけるよう行事食にも工夫を凝らしています。



医療技師 管理栄養士  
杉浦 仁美

栄養指導で患者さんの食事療法をサポートし、心と体のケアするのが仕事です。普通食、脂肪制限食、タンパク質コントロール食など患者さん一人ひとり違った食事制限の内容を把握し一日でも早く回復にむかうよう医師と相談しながらメニューを作ります。なかなか食べられなかった患者さんから「食べられるようになり元気になった」という声を聞くと、食を通して医療の一端を担っていることに日々やりがいを感じます。今後さらに管理栄養士としての知識を深めるとともに、コミュニケーション能力を高め個々の患者さんの要望に応えていきたいと思います。



医療技師 管理栄養士  
東 佑美

※食事のことやわからないことなどありましたら、お気軽にご相談ください

## お薬の豆知識

シリーズ⑯

「糖尿病の薬」～薬剤部から～

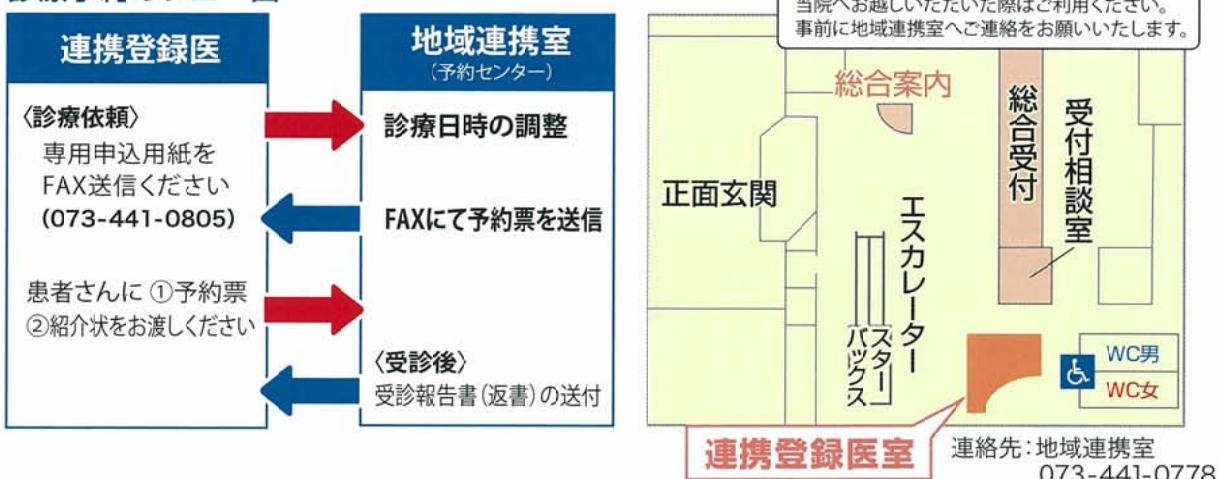
血糖値とはブドウ糖の数値のことで食後はだれでも血糖値は上がりますが、糖尿病の患者さんの場合は健康な人よりもさらに高くなり血液中の余分なブドウ糖が尿へと漏れ出てしまいます。治療は食事療法と運動療法ですが血糖値がうまくコントロールできない場合、薬物療法を併用します。糖尿病には1型2型

があり、薬は症状によって異なります。飲み薬ではオイグルコン、グリミクリン、アマリールなどの経口血糖降下薬やベインス、グルコバイなどの食後過血糖改善薬があり、それでも効果不十分な場合はインスリンなどの注射薬を使用することもあります。また、最近多くの糖尿病薬が開発され以前よりも治療の選択肢が増えました。ただし低血糖などの副作用が起こる場合もありますので、低血糖の対策はいつでもとれるようにしておきましょう。

## 連携登録医制度スタート

当院と県下及び隣接する府県の医療機関が相互に協力して、患者さんが必要とする良質で適切な医療を提供するために、医療機能の役割分担と連携をより緊密にし、医療の充実と発展を図ることを目的に、連携登録医制度が平成23年12月にスタートしました。平成24年2月末現在で、506名の方が登録されています。

### 診療予約のフロー図



## Overnight Bed 整備事業について

厚生労働省の地域医療再生計画の補助金を活用し、平成24年1月4日に当院の救命救急センター救急外来に観察室(Overnight Bed 12床)を設置しました。

### ■Overnight Bedとは

軽症や中等症で受診し、各種検査の結果、救命救急センターへの入院は必要ないが、直接帰宅するにはリスクがあり、ある程度の経過観察が必要と判断される患者さんに対して、一晩観察するための施設です。



### ■想定症例

- ①脳血管障害 ②急性腹症 ③外傷(脊髄損傷、頭部外傷、顔面外傷、腹部外傷、胸部外傷、四肢外傷)
- ④熱傷 ⑤中毒 ⑥慢性腎不全 ⑦精神疾患

### ■和歌山県の救急医療の現状

休日や夜間ににおける医師不足による二次救急医療体制の脆弱化等から、必ずしも重症でない軽症患者が、本来三次救急医療を担う和歌山県立医科大学附属病院及び日本赤十字和歌山医療センターに集中しています。一次・二次救急患者も数多く受診されているのが現状です。

### 対策

三次救急医療を担う中核的施設において、救急外来機能の強化を図るとともに、救急患者の受け入れ等に係る管制塔機能を担うための観察室等を整備します。そして救命救急センターからの早期転院者をはじめ、病状等に対応した二次救急医療機関での救急搬送患者等の円滑な受け入れを促進し、可能な限り身近な医療機関での救急医療体制を強化します。

# 予約センターからのお知らせ

## ～診察予約のご案内(初めて受診される方)～

当院の外来受診は、原則として「予約制」とさせていただいております。  
ご予約は、できるだけかかりつけの医療機関などからFAXでお申し込みください。

### ■医療機関からのご予約

- ①かかりつけの医療機関などから当院所定の「予約申込書」にて地域連携室にFAX送信してください。



- ②20分以内を目途に予約をお取りし、予約日時・医師名を記載した予約票を発信元の医療機関にFAX返信いたします。



- ③予約当日は、予約票・紹介状・保険証・診察券(受診歴のある方)をご持参のうえ、外来受付に直接お越しください。

#### 地域連携室

電話番号: 073-441-0805

受付時間: 月~金 9:00~17:00  
(土・日・祝日・年末年始を除く)

### ■患者さんの権利

当院では、受診される皆様が、以下の権利を有することを確認し、尊重します。

- 個人として尊重され、平等に良質な医療を受ける権利があります。
- 診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 十分な情報を得た上で、自己の意思に基づいて医療を受け、あるいは拒否する権利があります。
- 他の医療者の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
- 個人情報やプライバシーを保護される権利があります。

※当院では、患者さんの安全を守ることを第一に診療を行っておりますが、他の患者さんや職員への暴力・暴言・大声・威嚇などの迷惑行為があった場合は診察をお断りすることや退去を求めることがあります。著しい場合は警察に通報いたしますのでご了承ください。

### ■ご本人からのご予約

- ①かかりつけの医療機関などで紹介状をご用意ください。

※特定の医師による診療をご希望の場合は必ず「○○科○○医師」での紹介状をご用意ください。



- ②当院予約センターに直接お電話ください。

※午前中は、電話回線が混み合うこともございますので、なるべく午後の時間帯にお願いいたします。



- ③予約当日は、紹介状・保険証・診察券(受診歴のある方)をご持参のうえ、外来受付に直接お越しください。

#### 電話予約センター

電話番号: 073-441-0489

受付時間: 月~金 8:30~16:00  
(土・日・祝日・年末年始を除く)

### ■患者さんへのお願い

当院では、さまざま医療を提供しておりますので、次のことを十分に理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

- 適切な医療を実現するために、患者さんご自身の健康に関する情報をできる限り正確にお話しください。
- 医療に関する説明を受けられて理解できない場合は納得できるまでお聞きください。
- 治療上必要なルールはお守りください。また治療を受けていて不安を感じたらすぐにお知らせください。
- すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするために、他の患者さんとの迷惑にならないようご協力ください。
- 当院は教育・研究機関でもありますので、医学生・看護学生などが実習や研修を行っております。ご理解とご協力をお願い申し上げます。



## 和歌山県立医科大学附属病院広報誌 まんだらげ<vol.20>

2012年3月発行

発行／和歌山県立医科大学附属病院

〒641-8510 和歌山市紀三井寺811-1

**TEL 073-447-2300**

#### 外来受付時間

・受付時間 午前8時50分～午前11時30分

・再診で予約のある方は指定時間(予約票の記載時間)

・休診日/土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

次号発行は  
**6月**です。